

平成28年10月7日

各中学校長 殿  
各専門委員 殿

東京都中学校体育連盟会長 大河原嘉朗  
同 バレーボール部長 勝見俊也  
同 バレーボール委員長 松井晶揮

## 第60回 東京都中学校バレーボール新人大会競技要項

- 1 主催 東京都中学校体育連盟バレーボール部 (財)東京都バレーボール協会
- 2 開催期日 平成28年11月13日(日)20日(日)
- 3 会場 11月13日(日)1・2・3回戦 各中学校体育館 男子8会場・女子8会場  
11月20日(日)準々決勝・準決勝・決勝  
男子：練馬区立開進第4中(決勝) 杉並区立高井戸中(準シード)  
女子：東京立正中(決勝) 練馬区立田柄中(準シード)
- ※ 両日とも 9時開始式 9時30分試合開始
- 4 参加資格 (1)同一校に在学する生徒によって編成されたチームで、各ブロックの代表権を得たチームであること。  
(2)推薦枠として、前年度の優勝校・準優勝の2チームが属するブロックにその数だけ還元する。  
(3)東京都中学校体育連盟に登録されたチームであること。  
(4)中高一貫及び小中一貫校の生徒は、中学部入学(小学校入学後7年目)から3年間の中等課程に在学している者とする。  
※合同チームについては中体連の条件を満たしていること。  
同一支部内の2校の生徒であり、どちらかの学校が6人未満の場合。さらに所属支部に報告し認定されていること。

各ブロックの代表数は次の通りとする。

ブロック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	推薦枠	計
男子	9	6	4	8	8	10	4	1	5	3	4	2	64
女子	7	7	7	6	5	10	7	3	4	3	3	2	64

推薦チーム<男子>駿台学園中学校・荒川区立第5中学校 4ブロックと5ブロックに各+1  
<女子>世田谷区立北沢中学校・文京学院大女子中学校 2ブロックと4ブロックに各+1

- 5 競技規則 平成28年度(財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
ネットの高さ<男子>2m25cm <女子>2m10cm
- 6 競技方法 25点制3セットマッチのトーナメント戦。3位決定戦は行わない。
- 7 申込方法 申込用紙(別紙資料参照)に必要事項を記入し、締切期限までに各ブロック常任委員宛に申し込むこと。締切期日後は受け付けない。  
締切期日 平成28年10月31日(月)
- 8 チーム構成 (1)チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名・選手12名以内。  
(2)監督は当該校の専任教員に限る。専任教員とは(教諭・助教諭・常勤講師)であり、引率者としての責任を負う。  
(3)外部コーチは学校長が許可し都の中体連に登録した者とする。なお、大学生以上の者(年齢がそれに当たる者)とし、中学生は禁止する。なお、次の2項も禁止する。  
①都大会出場校の中で、2校または2チーム以上兼ねること。  
②小学校・中学校・高校・大学を含む他校の専任の教職員。

- (4) マネージャーについては、生徒とする。
- (5) 監督・コーチ・マネージャー・キャプテン章は、規定の物を用いる。
- (6) 資格違反は発見と同時に出場を停止する。
- (7) 監督の変更は、同一大会中において変更を認められる。上記の規定に従い、当日の開始式までに競技委員長に届けを提出する。
- (8) メンバーの変更は、大会前日までに競技委員長に連絡し、大会1日目のコート主任に届けを提出する。(その後の変更はできない)

9 参加費 7000円 監督会議のとき納入のこと。

10 監督会議 平成28年11月4日(金)午後2時30分  
 <会場> 十文字中学校(豊島区北大塚1-10-33)  
 ※前年度優勝チームは、優勝杯等の返還を行い、レプリカを授与する。  
 ※監督は、必ず出席のこと。監督不在の時は生徒ではなく、教職員が出席のこと。  
 なお、駐車場がありませんので、車はご遠慮ください。  
 ◎今回は女子・男子の順に抽選を行う。

- 11 注意事項
1. 出場チームは、記録・線審・点示等の補助審判ができるように指導しておくこと。
  2. 出場チームは、定められた競技規則による服装とする。  
背番号は、1~12番が望ましい。
  3. 出場チームは、審判(有資格者)を1名用意すること。
  4. ユニホームの名前は、学校名がわかるものとする。
  5. 健康診断において、健康な生徒であること。(大会で負傷した時は、(独)日本スポーツ振興センターより給付の対象となります。)
  6. 監督は正規の監督であること。
  7. 第一日目の審判は、8チームで分担して運営すること。
  8. 会場の体育館以外に勝手に立ち入らないこと。また、会場使用上の注意を守ること。
  9. 持参した弁当がらや屑物、及び使用後に出了ゴミや缶類についても会場校に捨てないでチームが持ち帰ること。缶ジュース・瓶ジュース類は持参しないこと。
  10. 出場チームの監督は、選手だけでなく、応援の生徒や保護者に対しても、指導、監督すること。
  11. 上記の事項に違反したチームは出場を停止とする。

※ シード権について

競技要項に示したとおり、各ブロックの1位のシードを原則とし、前大会の上位に入ったブロックから正シード8校、準シード3校を決定する。各ブロックの1位の結果は下記の通りです。

男子：4、10、6、5(正シード外) 1、2、9、11(正シード中) 7、3、8(準シード)  
 女子：2、7、4、6(正シード外) 1、3、9、5(正シード中) 10、8、11(準シード)

※ 11月20日(日)準シード決定戦

1日目のコート決勝で敗れたチーム・男女各8チームにより行う。

○形式は1日目と同じとし、帯同審判制で補助役員も各チームから出す。

○準シード4校を決定する。トーナメントにより7試合行い9位~12位まで決定する。大会要項に記載されているので、棄権は認めない。

○準シード4校の次年度の春季大会における扱いは、28年度の競技要項に示した通りとする。(チーム還元制とする。)